

重要情報シート（個別商品編）

1 商品等の内容

当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています

金融商品の名称・種類	明治安田米国中小型成長株式ファンド
組成会社（運用会社）	明治安田アセットマネジメント株式会社
販売委託元	明治安田アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	明治安田米国中小型成長株式マザーファンドを通じて、主に米国の成長性が高いと考えられる中小型株式へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 マザーファンドの米国中小型株式等の運用指図に関する権限は、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーに委託します。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	主要投資対象および商品内容について理解した上で、以下に該当する投資家を想定しております。 ・中長期での資産形成を目的としている方 ・元本割れリスクを許容する方
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフの適用はありません。
次のようなご質問があればお問い合わせください	①あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。 ②この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。 ③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2 リスクと運用実績

本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります

損失が生じるリスクの内容	ファンドが有する主なリスクは以下の通りです。（以下に限定するものではありません。） 株価変動リスク：保有する株式価格が下落するリスク 為替変動リスク：外貨建資産へ投資する場合、円ベースでの評価額が下落するリスク 流動性リスク：市場における流動性が低くなった場合、希望する価格等で売買ができないことによって損失を被るリスク 信用リスク：有価証券等の発行体の破綻や債務不履行によって損失を被るリスク
【参考】過去1年間の収益率	-13.6%（2022年7月末現在）
【参考】過去5年間の収益率	平均：19.7% 最低：-20.5%（2022年6月） 最高：75.6%（2021年3月） （2017年8月～2022年7月の各月末における直近1年間の数字）
投資リスクの内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は「運用実績」の項目に記載しています。	
次のようなご質問があればお問い合わせください	④上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。 ⑤相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3 費用

本商品の購入又は保有には、費用が発生します

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	購入時手数料（販売手数料）の額は購入金額に応じて、以下の手数料率に乗じて得た額とします。	
	購入代金	手数料率
	5000万円未満	3.30%（税抜き3.00%）
	5000万円以上2億円未満	2.20%（税抜き2.00%）
	2億円以上3億円未満	1.10%（税抜き1.00%）
	3億円以上5億円未満	0.55%（税抜き0.50%）
	5億円以上	ありません
※十六TT証券ダイレクト（インターネット取引）で適用される購入時手数料は、上記手数料から20%割引となります。		
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	信託報酬の総額は、ファンドの純資産総額に信託報酬率年2.09%（税抜年1.9%）を乗じて得た額です。その他の費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。	
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません	
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません	

上記以外に生ずる費用を含めて、詳細は交付目論見書の「手続・手数料等（ファンドの費用・税金）」の項目に記載しています。

次のようなご質問があればお問い合わせください

- ⑥私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
⑦費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

裏面も必ずご確認ください

4 換金・解約の条件 本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります

換金・解約の条件	この商品の償還日は2032年1月30日です。但し、償還延長や繰上償還の場合があります。解約時手数料等はありません。 ニューヨーク証券取引所またはニューヨークの銀行が休業日の場合、市場の閉鎖、その他やむを得ない事情があるときは、換金・解約ができないことがあります。 信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金の申込みには制限を設ける場合があります。
----------	---

詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」の項目に記載しています。

次のご質問があればお問い合わせください	⑧私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。
---------------------	--

5 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

利益相反の可能性	当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、お客さまが支払う信託報酬のうち、組成会社から年率0.77%（税抜0.70%）の手料をいただきます。これはお客さまの口座管理や各種報告書等の情報提供に係る対価です。 当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。 当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。
----------	--

利益相反の内容とその対処方法については、弊社ホームページをご参照ください。

<https://www.16ttsec.co.jp/fiduciary.html>



次のご質問があればお問い合わせください	⑨あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。
---------------------	--

6 租税の概要 NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象が否かもご確認ください

分配時における所得税および地方税は、配当所得として普通分配金に対して20.315%課税されます。

換金（解約）時および償還時における所得税および地方税は、譲渡所得として換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%課税されます。

なお、法人の場合は上記とは異なります。

NISA、つみたてNISA、iDeCoでの取扱い	NISA	つみたてNISA	iDeCo
	○	×	×

詳細は交付目論見書の「手続・手数料等（ファンドの税金）」の項目に記載しています。

7 その他参考情報

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」	https://fwg.ne.jp/fund/services?_ControlID=TS25Control&_PageID=TS25503&_ActionID=LatestProspectusPdf4&compCd=AUQ&tsnKyukiCd=12311121&reportType=K8 ※PDF形式で掲載しています	
組成会社が作成した「目論見書」	https://fwg.ne.jp/fund/services?_ControlID=TS25Control&_PageID=TS25503&_ActionID=LatestProspectusPdf4&compCd=AUQ&tsnKyukiCd=12311121&reportType=K7 ※PDF形式で掲載しています	

契約締結にあたっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡します。

2023年2月